



かくま正一通信 まさかず

NO.44

今とあしたに責任を持つ政策を実現します

政策の3本柱

- 1 しなやかな地域経済の創出
- 2 みんなが笑顔でいられる富山づくり
- 3 生活・産業基盤並びに
防災・減災基盤の整備

政策の3本柱
詳細はコチラから



令和4年9月からの活動の一端を報告します

9月

●各地区で県政・町政報告会 & 意見交換会を今も継続中。



●佐藤信秋参議院議員が国道8号城山トンネルを視察され、抜本的安全対策（新規トンネル建設）を佐藤先生に要望した。その後、国交省によるルート調査が始まった。



●県議会予算特別委員会でフレイル予防対策の普及促進策を新田知事に提言し、知事より前向きな答弁を得た。



●自民党県議会議員会が萩生田自民党政調会長に、国道8号入善黒部バイパス整備促進や子ども・子育て支援策の抜本的強化等について要望した。



10月

●10月16日、後援会臨時総会において来春の県議会議員選挙に出馬することを表明した。



●自民党朝日町支部と各種団体との恒例の意見交換会。これを基に笹原町長への予算要望を行った。



11月 ●3年ぶりのパークゴルフ大会。朝日・入善両町より多くの皆さんに参加して頂いた。快晴に恵まれ和気あいあいの大会でした。



●東部土地改良協議会が朝日町、入善町ほか県東部地域の土地改良事業促進を農林水産省等に要望した。



12月 ●北朝鮮人権侵害問題啓発講演会が開催され、拉致被害者救出議連（略称）会長としてあいさつした。



●県議会山村振興議員連盟が新田知事に、有害鳥獣対策の充実、林道網整備促進、デジタル技術活用による中山間地域振興等のR5予算要望を行った。



1月 ●朝日町消防出初式。脇子八幡宮で無火災祈願後、一斉放水と分列行進。団員の心意気を示した。



●自民党県議会議員会がR5予算に係る予算折衝を新田知事と行った。



予算折衝の結果、予算化が固まった事業の一例（単位：百万円）

・農林水産業原油価格・物価高騰対策支援事業	350	・農業用水路安全対策普及事業	6.4
・こども食堂設置拡充促進事業	3.9	・地域おこし協力隊定着率向上対策事業	14.9
・小規模事業者事業継続力強化補助金	19.5	・住宅・建築物省エネ化推進事業	35.4
・中小企業デジタル変革推進事業	29.6	・とやまフレイル予防普及啓発事業	2.3

※ 2月24日開会の2月県議会定例会において、これらの事業を含む令和5年度県予算案が審議されます。

略 歴

昭和28年 富山県朝日町殿町に生まれる
 昭和52年 東京大学法学部卒業
 衆議院法制局に入り、各分野の議員立法の立案に携わる
 平成3年 富山県議会議員初当選
 以来連続8期当選し現在に至る
 この間、県議会議長、自民党県連幹事長等を歴任

現 職

●自民党県連常任顧問 ●山村振興議員連盟会長
 ●観光振興議員連盟会長
 ●北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会長 等

他の主な役職

●(公財)富山県消防協会会長 ●朝日町土地改良区理事長 等

座右の銘

慎重敢為

同居家族

妻、長男夫婦、孫2人の6人家族

〈発行〉令和5年2月 熊正会
 〈事務所〉〒939-0744 富山県下新川郡朝日町平柳301-4
 〈TEL〉0765-82-1333 〈FAX〉0765-82-2113

ホームページ



facebook



討議資料